



平成26年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 リアルコム株式会社

コード番号 3856 URL <http://www.realcom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 龍 潤生

問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレートセンター長 (氏名) 佐々木 司

TEL 03-6864-4001

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第1四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第1四半期	629	6.1	52	39.8	29	5.1	25	3.6
25年6月期第1四半期	593	—	37	—	28	—	24	—

(注) 包括利益 26年6月期第1四半期 25百万円 (3.6%) 25年6月期第1四半期 24百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第1四半期	725.81	—
25年6月期第1四半期	735.49	732.36

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第1四半期	1,693	531	31.4	15,119.83
25年6月期	1,579	505	32.0	14,394.02

(参考) 自己資本 26年6月期第1四半期 531百万円 25年6月期 505百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年6月期	—	—	—	—	—
26年6月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,290	0.0	163	17.3	149	33.0	136	48.9	3,870.01
通期	3,379	46.7	525	156.1	492	327.8	452	289.7	12,862.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年6月期1Q	35,144 株	25年6月期	35,144 株
26年6月期1Q	2 株	25年6月期	2 株
26年6月期1Q	35,142 株	25年6月期1Q	33,475 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。また、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出環境の改善や経済政策、金融政策の効果などを背景に緩やかに回復しつつあります。企業収益は大企業を中心に改善しており、設備投資も持ち直しの動きが見られます。

こうした状況下、当社グループは、IT事業、建機販売事業のリソース(資源)を太陽光発電(ソーラー)事業に集中する方針を執りました。そのため、IT事業、建機販売事業ともに売上高においては前年同四半期の数値を下回りましたが、利益率を重視した経営を実施することで営業利益におきましては、前年同四半期を上回る実績を残せております。

また、太陽光発電(ソーラー)事業につきましては、受注から建設工事の施工、その後の保守メンテナンスまで当社独自のワンストップサービスを実現し、市場競争力を高める目的から建設業免許を取得致しました。さらに、当社グループ会社間のシナジーの最大化を目的に当社がもつIT技術を駆使し、発電量や警備等保守業務に必須の遠隔監視システムの提供を開始致しました。一方、足元の受注状況が好調であり、今後も受注の増加が見込まれることから、当第1四半期連結累計期間において、先行投資として優秀な人員の拡充、組織体制の整備、効果的な広報活動の強化を行いました。そのため、セグメント別にみた太陽光発電(ソーラー)事業の利益率は一時的に低下しておりますが、当初計画に沿った先行投資であり、計画を上回る実績となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は629,305千円(前年同四半期比6.1%増)、営業利益は52,086千円(前年同四半期比39.8%増)、経常利益は29,743千円(前年同四半期比5.1%増)、四半期純利益は25,506千円(前年同四半期比3.6%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

1. IT事業

当社主力製品「Knowledge Market」、MS事業におけるライセンス販売、SI、運用保守等により、売上高65,265千円(前年同四半期比39.1%減)、営業利益12,904千円(前年同四半期比8.1%増)となりました。

2. 建機販売事業

WWBにおいて、建設機械を国内及び海外に販売した結果、売上高179,845千円(前年同四半期比32.2%減)、営業利益21,189千円(前年同四半期は営業損失5,030千円)となりました。

3. 太陽光発電(ソーラー)事業

WWBにおいて、ソーラーパネル及び関連製品を販売し、また人員および社内体制の拡充等の先行投資を行った結果、売上高384,193千円(前年同四半期比74.2%増)、営業利益24,566千円(前年同四半期比36.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,045,579千円となり、前連結会計年度末に比べ111,503千円増加いたしました。これは主に売掛金が226,372千円増加したことによるものであります。固定資産は647,927千円となり、前連結会計年度末に比べ2,144千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が9,126千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、1,693,506千円となり、前連結会計年度末に比べ113,648千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は691,281千円となり、前連結会計年度末に比べ103,918千円増加いたしました。これは主に買掛金が77,126千円と前受金が43,449千円増加したことによるものであります。固定負債は470,883千円となり、前連結会計年度末に比べ15,776千円減少いたしました。

この結果、負債合計は、1,162,165千円となり、前連結会計年度末に比べ88,141千円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は531,340千円となり、前連結会計年度末に比べ25,506千円増加いたしました。これは四半期純利益25,506千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は31.4%(前連結会計年度末32.0%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社はWWBとのシナジー効果の最大化を図るため分譲ソーラー・ソーラーITという新しい部門を発足させました。分譲ソーラー・ソーラーIT部門は、WWBが施工した太陽光発電施設において、当社のIT技術を用いて発電状況、稼働状況等の監視システムを提供することで新たな収益源としております。また、当第1四半期連結累計期間よりWWBは取得した建設業免許を活かし建設工事施工分野にも参入しております。太陽光発電（ソーラー）事業は事業分野としては成長著しくかつ競争が激化してきている分野ではありますが、受注、販売、工事の施工、アフターサービスまでワンストップのサービスを提供できる当社の強みがあり、また再生可能エネルギーの固定価格買取制度の継続、国等の補助金の継続、太陽光発電コストの低下等、積極的に事業を展開できる環境にあることから経営資源を集中し、事業拡大に注力いたします。

なお、平成25年8月14日の「平成25年6月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	294,697	162,094
売掛金	95,624	321,996
商品	391,387	374,058
貯蔵品	87	34
仕掛品	—	1,154
その他	155,587	191,538
貸倒引当金	△3,310	△5,297
流動資産合計	934,075	1,045,579
固定資産		
有形固定資産	70,822	79,949
無形固定資産		
ソフトウェア	647	596
のれん	484,321	477,746
その他	102	102
無形固定資産合計	485,070	478,445
投資その他の資産		
関係会社長期貸付金	282,123	279,719
関係会社長期未収入金	31,107	31,092
その他	89,889	89,532
貸倒引当金	△313,231	△310,812
投資その他の資産合計	89,889	89,532
固定資産合計	645,782	647,927
資産合計	1,579,858	1,693,506
負債の部		
流動負債		
買掛金	164,888	242,014
短期借入金	40,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	102,949	101,896
未払金	29,412	37,418
未払法人税等	42,862	16,930
未払消費税等	3,741	2,909
前受金	162,879	206,329
その他	40,629	43,783
流動負債合計	587,363	691,281
固定負債		
長期借入金	395,731	369,232
その他	90,929	101,651
固定負債合計	486,660	470,883
負債合計	1,074,023	1,162,165
純資産の部		
株主資本		
資本金	802,150	802,150
資本剰余金	35,000	35,000
利益剰余金	△331,283	△305,776
自己株式	△32	△32
株主資本合計	505,834	531,340
純資産合計	505,834	531,340
負債純資産合計	1,579,858	1,693,506

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
売上高	593,054	629,305
売上原価	445,833	460,982
売上総利益	147,220	168,322
販売費及び一般管理費		
役員報酬	15,507	12,240
給料	19,809	33,701
支払手数料	20,020	14,462
研究開発費	3,315	—
減価償却費	2,192	1,715
のれん償却額	8,040	6,574
その他	41,085	47,541
販売費及び一般管理費合計	109,971	116,236
営業利益	37,249	52,086
営業外収益		
受取利息	9	68
その他	0	7
営業外収益合計	9	75
営業外費用		
支払利息	4,730	4,089
支払手数料	121	90
為替差損	454	17,205
貸倒引当金繰入額	3,071	250
持分法による投資損失	—	782
その他	577	—
営業外費用合計	8,955	22,418
経常利益	28,303	29,743
税金等調整前四半期純利益	28,303	29,743
法人税、住民税及び事業税	3,466	5,016
法人税等調整額	216	△779
法人税等合計	3,682	4,236
少数株主損益調整前四半期純利益	24,620	25,506
四半期純利益	24,620	25,506

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	24,620	25,506
四半期包括利益	24,620	25,506
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	24,620	25,506
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年7月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	IT事業	建機 販売事業	太陽光発電 (ソーラー) 事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	107,198	265,346	220,509	593,054	—	593,054
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	107,198	265,346	220,509	593,054	—	593,054
セグメント利益 又は損失(△)	11,933	△5,030	38,386	45,289	△8,040	37,249

(注) 1. セグメント利益の調整額は、のれんの償却額であります。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	IT事業	建機 販売事業	太陽光発電 (ソーラー) 事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	65,265	179,845	384,193	629,305	—	629,305
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	65,265	179,845	384,193	629,305	—	629,305
セグメント利益	12,904	21,189	24,566	58,660	△6,574	52,086

(注) 1. セグメント利益の調整額は、のれんの償却額であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。